琉球大学 留学生センター版 災害用カード

災害が起きたら、まずは冷静になり安全を確保しましょう。

留学生センター

Twitter：twitter.com/isc_ryudai

国際連携推進課

Twitter：twitter.com/ICS_UoR

２０１４年９月

台風の時

例年７月～１０月が「台風シーズン」になります。

台風が接近してきたら、できるだけ外出は避けてください。

特に海岸部は高波のため危険です。絶対に近づかないなどの注意が必要です。

竜巻の時

竜巻は積乱雲が発達しやすい台風シーズンに発生確認数が多くなっています。

竜巻に遭遇した場合、すぐに近くの丈夫な建物に避難してください。

また部屋の窓ガラスやドアから離れてください。

NTT災害伝言ダイヤル

171

災害時のみ使用できます。

（毎月１日と１５日に体験利用可能なので、時間のある時に練習しておきましょう）

伝言録音時間：３０秒／件

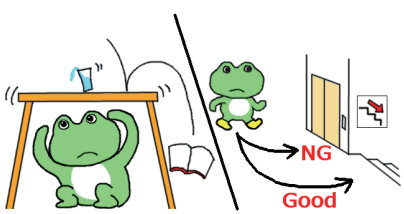
伝言保存期間：４８時間

メッセージ録音：１７１→１→電話番号

メッセージ再生：１７１→２→電話番号

地震が起きたら

1. 頭部を保護し、机の下などに入り身を守る。エレベーターの中にいる時は、すぐに近くの階で降りる。
2. ガスを使っている時は火を消し、元栓を閉める。
3. 窓やドアを開ける。
4. 靴を履いて避難する。（エレベーターを使わない。車で逃げない。）
5. 海の近くにいる時は高台に避難する。（津波対策）



津波対策

大きな地震の後、津波が起こることがあるので、とにかく「高い所へ逃げる」ことが大事です。

海抜の低い所（海抜５ｍ以内）や海岸近くにいる場合はすぐに海岸部から離れ、高所、或いは高い建物に避難しましょう。（できれば標高４０ｍ以上の高い場所へ避難しましょう）

琉大キャンパスは海抜１２６ｍの地点にあります。

ハブ対策

ハブは林や草むらに生息している夜行性の蛇で、湿度が高く暖かい日によく活動します。

ハブはジャンプできないので見かけたら１.５ｍ以上離れましょう。

ハブに噛まれたら大声で助けを求め、車で病院に連れて行ってもらいましょう。もしくは１１９番に電話をして救急車を呼びましょう。

（走ると毒の回りが早くなるので、ゆっくり歩きましょう）

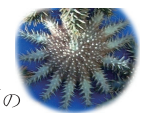
危険な海洋生物

ハブクラゲ

傘の大きさが１０㎝位、触手は１.５ｍ位あるクラゲで砂浜や海水浴場にいます。

触手の中の刺胞に毒があります。

オニヒトデ



体長１５～６０㎝の大型のヒトデで１～１０ｍの岩礁、サンゴ礁にいます。全身に毒棘があります。

アンボイナ

夜行性のイモガイ類で浅海のサンゴ礁や岩場にいます。

獲物を麻痺させる為の毒矢を持っていて刺されると死に至ることもあります。